

令和 4 年度

北空知地域医療介護確保推進協議会

第 1 回会議 議案

医療や介護が必要になっても
住みなれた自宅や地域で
自分らしく暮らしたい。
～その想いをかなえるために支援を行います～



令和 4 年 7 月 5 日

オンライン開催 (ZOOM)

目 次

1. 北空知地域医療介護確保推進協議会	1 - 1
2. 北空知地域医療介護確保推進協議会 運営会議	1 - 3
3. I 医療介護相談・在宅生活支援部会	1 - 1 1
4. II 多職種連携・地域啓発部会	1 - 2 0
5. 令和3年度北空知地域医療介護連携支援センター事業 (地域医療・介護連携推進事業)決算 令和3年度地域リハビリテーション活動支援事業 決算	1 - 3 2
6. 令和4年度北空知地域医療介護連携支援センター事業 (地域医療・介護連携推進事業)予算(案) 令和4年度地域リハビリテーション活動支援事業 予算(案)	1 - 3 3
7. 令和3年度北空知地域医療介護確保推進協議会 各種会議・行事一覧	1 - 3 4

令和4年度 北空知地域医療介護確保推進協議会 第1回会議議案

北空知地域医療介護確保推進協議会

○設置目的

北空知1市4町（深川市、妹背牛町、秩父別町、北竜町及び沼田町）間で、平成28年3月18日に締結した「北空知における地域医療・介護の提供体制の確保と連携に関する協定書」に基づく広域事業の実施について協議するために、関係市町、深川保健所、深川医師会、深川市立病院、深川地区消防組合、介護サービス事業者等の関係機関・団体が構成する「北空知地域医療介護確保推進協議会」を設置する。

○協議事項

広域的に実施する次に掲げる地域医療・介護に係る連携推進事業について協議する。

- (1) 救急医療及び地域医療の確保と連携推進に関する事業
- (2) 在宅医療・介護の連携推進に関する事業
- (3) 認知症施策の連携推進に関する事業
- (4) 介護及び生活支援サービスの確保と連携推進に関する事業
- (5) その他地域医療及び介護サービスの確保と連携推進に関する事業

《令和3年度事業報告》

1. 開催計画

- ・協議会の定期開催は6月を予定し、その他必要に応じて開催することとします。

2. 開催状況

○第1回会議 令和3年6月18日（金）～28日（月） 書面会議
参加者 協議会委員12名

- ・協議・確認事項

- (1) 令和2年度事業報告及び決算報告について
- (2) 令和3年度事業計画（案）及び予算（案）について
- (3) 休日・夜間救急医療体制確保事業の報告について
- (4) 深川市立病院新改革プランの実施状況に関する点検・評価について
- (5) その他について

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から令和2年度に引き続き書面会議で開催され、協議・確認事項は運営会議・事務局提案どおり、委員全員よって承認されました。

3. 協議会構成員（令和3年4月～令和4年3月）

役 職	所属団体・役職	氏 名	備 考
会 長	深川市長	山 下 貴 史	
副会長	深川医師会会長	松 本 三 樹	吉本病院院長
委 員	妹背牛町長	田 中 一 典	
	秩父別町長	澁 谷 信 人	
	北竜町長	佐 野 豊	
	沼田町長	横 山 茂	
	深川保健所長	谷 田 光 弘	
	深川市立病院長	藤 澤 真	
	深川地区消防組合消防長	江 刺 寿 彦	
	社会福祉法人揺籃会理事長	永 倉 隆太郎	※1
	社会福祉法人北海道中央病院理事長	大 西 道 祥	※1
	北空知介護支援専門員連絡協議会会長	菅 野 美奈子	※1 アニスティ深川

※1 の団体の代表の委員は2年任期（令和2年度～令和3年度）

《令和4年度事業計画》

1. 令和4年度事業計画

- ・協議会の定期開催は6月（今回7月）を予定し、その他必要に応じて開催することとします。

2. 協議会構成員（令和4年4月～令和5年3月）

役 職	所属団体・役職	氏 名	備 考
会 長	深川市長	山 下 貴 史	
副会長	深川医師会会長	松 本 三 樹	吉本病院院長
委 員	妹背牛町長	田 中 一 典	
	秩父別町長	澁 谷 信 人	
	北竜町長	佐 野 豊	
	沼田町長	横 山 茂	
	深川保健所長	久 保 憲 昭	
	深川市立病院長	藤 澤 真	
	深川地区消防組合消防長	高 直 樹	
	社会福祉法人揺籃会理事長	永 倉 隆太郎	※1
	社会福祉法人北海道中央病院理事長	大 西 道 祥	※1
	北空知介護支援専門員連絡協議会会長	菅 野 美奈子	※1 アニスティ深川

※1 の団体の代表の委員は2年任期（令和4年度～令和5年度）

北空知地域医療介護確保推進協議会 運営会議

○設置目的

協議会を円滑に運営するため、協議会の委員が所属する機関・団体の担当で構成する運営会議を設置する。

○協議内容

- (1) 協議会の検討課題と事業の調整
- (2) 救急医療体制の維持・確保
- (3) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- (4) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- (5) 在宅医療・介護連携推進事業の企画立案と進行管理
- (6) 地域リハビリテーション活動支援事業の企画立案と進行管理
- (7) 認知症対策事業の検討
- (8) 医療・福祉・介護人材の確保の検討
- (9) その他地域医療・介護連携推進事業の企画立案と進行管理
- (10) 各市町地域包括支援センターとの連携調整
- (11) 協議会関係団体・組織との連絡調整
- (12) 専門部会の連絡調整

《令和3年度事業報告》

1. 令和3年度事業計画

- ・令和元年度に取りまとめた「協議会事業の進捗・評価と今後の方針・施策案」に基づき、次の課題について重点的に協議することとする。
 - ①切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
 - ・在宅医療・介護に関するアンケート調査結果（平成30年度）を踏まえ、急変時診療体制、夜間・休日診療体制および在宅での支援体制について検討する。
 - ②医療・福祉・介護人材の確保
 - ・昨年度実施した福祉・介護人材確保対策実態調査結果を踏まえ、深刻化する医療・介護・福祉職員の人材確保について、対応策を検討する。
 - ③新型コロナウイルス感染症への対応
 - ・北空知新型コロナウイルス感染対策連絡会議プロジェクトチームを中心に感染対策に関する情報共有と情報発信について検討するとともに、昨年度実施した新型コロナウイルス感染症対策実施状況調査で抽出された課題について検討する。

2. 関係会議等開催状況

○第1回正副座長・部会長等会議（Web）

令和3年4月16日（金）～23日（金） きたそらりんく利用会議

4月23日（金）16:30～16:55 Zoom利用会議

出席者11名（運営会議正副座長、専門部会正副部会長、運営会議事務局員等）

- ・人事異動等により役員等が交代したため、今年度の事業を始動させるにあたり、令和2年度事業報告・令和3年度事業計画（案）等についての内容等を確認し、専門部会の役員及び委員の選出について協議した。

- ・また、当面のスケジュールについては、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、集会形式の会議及び研修事業は状況を見極めながら実施を検討していくこととした。

○第1回運営会議（Web）

令和3年5月18日（火）～25日（火） きたそらりんく利用会議

5月25日（火）16:30～17:35 Zoom利用会議

出席者 運営会議委員12名（運営会議委員、運営会議事務局員、専門部会長）

・協議・確認事項

(1) 北空知地域医療介護確保推進協議会の議案について

・令和2年度事業報告・決算、令和3年度事業計画（案）・予算（案）、事業報告説明資料

(2) 休日・夜間救急医療体制確保事業の報告について

(3) 北空知地域医療介護確保推進協議会の開催について

(4) その他

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からWEB開催とし、協議会に提出する議案は事務局提案であり、委員全員によって承認され、協議会第1回会議については書面会議で開催することになった。

○第2回運営会議（Web）

令和3年10月22日（金）～28日（木） きたそらりんく利用会議

10月28日（木）10:05～10:35 Zoom利用会議

出席者 運営会議委員12名（運営会議委員、運営会議事務局員、専門部会長）

・協議・確認事項

(1) 今年度事業の進捗状況と今後の進め方について

・各専門部会・小部会、運営会議、北空知新型コロナウイルス感染対策連絡会議プロジェクトチームにおける今年度の取り組みについてそれぞれ報告があった。

(2) 新型コロナウイルス感染症対策について

・管内の施設で感染症が発生した場合の専門職員の派遣要請等に関する手続きの流れについてのプロジェクトチームでの協議内容の報告があった。

・今後、派遣を想定した流れ等を再度プロジェクトチームで協議予定。万が一施設等で発生しこの支援班が発動した場合の流れを評価・検討していく。

○第1回地域医療・介護連携推進事業担当課長会議

令和3年10月28日（木）10:40～11:10 Zoom利用会議

出席者9名（1市4町担当課長等）

・協議・確認事項

(1) 令和4年度北空知地域医療・介護連携支援センター事業委託料（案）について

(2) 令和4年度北空知地域リハビリテーション事業委託料（案）について

(3) 施設等のコロナ感染者の発生から支援までの流れについて

(4) 救急あんしんカードの統一について

※各市町の次年度予算に要求する協議会事業の委託料（案）を協議するとともに、北空知新型コロナウイルス感染症対策連絡会議プロジェクトチーム会議で協議してきた感染者発生時の専門職派遣に係る具体的な手続き・流れに関して確認。その他北空知振興協議会民生部会での課題（成年後見制度の利用促進や中核機関、訪問介護事業広域化、保育士確保等）を事前協議

○第2回正副座長・部会長等会議

令和4年1月26日（水）～31日（月） きたそらりんく利用会議

1月31日（月）16:04～16:46 Zoom利用会議

出席者12名（運営会議正副座長、専門部会正副部会長、運営会議事務局員）

- ・本年度の各部会での取り組み状況の報告と、次年度の計画について各部会における進捗状況を踏まえて協議をおこなった。

・実施予定の研修会や、具体的な取り組み内容について協議未了の部分は各小部会で年度内に確認することとした。 ・2～3月にかけて専門部会、運営会議を行い、本年度事業の実施報告と次年度計画、予算決算について協議し次年度の本体協議会へ諮る準備を行うこととした。
○第1回北空知新型コロナウイルス感染症対策連絡会議プロジェクトチーム会議 令和3年4月27日（火）15：00～16：45 深川市健康福祉センター 出席者10名（プロジェクトチームメンバー、保健所（企画総務課主幹、主査）） ・協議・確認事項 （1）令和2年度の活動から引き継がれた課題について （2）北空知新型コロナウイルス感染症対策支援班（仮称）について（案） ※プロジェクトチームで取り組む内容を再度検討し、誹謗中傷やワクチン接種については協議会としての対応が難しいため削除し、感染症が施設で発生した場合の初動対応としての支援班の設置について協議した。
○第2回北空知新型コロナウイルス感染症対策連絡会議プロジェクトチーム会議 令和3年10月21日（木）13：30～14：40 深川市健康福祉センター 出席者13名（プロジェクトチームメンバー、各町介護福祉施設担当者） ・協議・確認事項 （1）北空知新型コロナウイルス感染対策支援班の派遣依頼について ※支援班派遣の依頼に必要な様式や、感染疑いの場合にも依頼可能、派遣されるメンバーなど具体的な支援内容や、周知の方法について協議した。また、ワクチン接種について各事業所等の対応について情報交換した。
○第3回北空知新型コロナウイルス感染症対策連絡会議プロジェクトチーム会議 令和3年12月2日（木）10：00～11：00 深川市健康福祉センター 出席者8名（プロジェクトチームメンバー） ・協議・確認事項 （1）北空知 新型コロナウイルス感染症対策支援班について（案） ※施設で感染症が実際に発生した場合の支援班の依頼の流れや、消毒作業、施設職員の検査フロー、ゾーニング指導等について説明。また、支援内容に対する質疑を事前にとりまとめ、消毒作業の初発は支援班が行うこと、支援班が到着するまでに準備する職員・入所者名簿や施設図面、発生前の接触状況の整理などについて会議の場で回答した。
○第3回運営会議（Web） 令和4年3月22日（火）～29日（火）きたそらりんく利用会議 3月29日（火）16：07～16：45 Zoom利用会議 出席者16名（運営会議委員、運営会議事務局員、専門部会長） ・協議・確認事項 （1）今年度事業のまとめと次年度の取組について ・各専門部会・小部会、運営会議における今年度の取り組みの総括と次年度計画案について協議。 （2）次年度の始動スケジュールについて ・各会議体委員に人事異動等による変更がある場合の連絡を依頼。 ・次年度の協議開始時期及び、令和4年度の本体協議会及び運営会議の日程について協議。

3. 事業の進捗状況

①切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

- ・在宅医療・介護に関するアンケート調査結果（平成30年度）を踏まえ、急変時診療体制、夜間・休

日診療体制および在宅での支援体制について検討する。

⇒ 予定していた検討課題については、具体的な検討に至らなかった。

②医療・福祉・介護人材の確保

- 令和2年度に実施した福祉・介護人材確保対策実態調査結果を踏まえ、深刻化する医療・介護・福祉職員の人材確保について、対応策を検討する。

⇒ 実態調査からは、事業所として人材確保にいろいろ努力しているにもかかわらず、募集しても応募もないなど、大変苦慮している実態が示されており、貴重な資料として引き続き今後の人材確保対策の協議に活用していくこととしたが、具体的な検討に至らなかった。

③新型コロナウイルス感染症への対応

- 新型コロナウイルスの感染拡大に対応するため、広域での対応を協議する場として、運営会議メンバーで構成する「北空知新型コロナウイルス感染症対策連絡会議」を設置するとともに、具体的な検討課題はプロジェクトチームを設置し協議を行った。
- 北空知新型コロナウイルス感染対策連絡会議プロジェクトチームを中心に感染対策に関する情報共有と情報発信について検討した。

また、施設等で感染症が発生した場合の初動体制として「北空知新型コロナウイルス感染対策支援班」の設置について協議し、感染者の発生から支援までの流れについて整理するとともに、施設自体の準備・対応等も周知した。

支援班は年内に体制が整ったところ、施設でクラスターが発生し、深川市において令和3年12月30日、令和4年2月15日、2件支援班を発動。地域の感染症が終息していないため、支援班の発動評価は今後実施予定。

- 感染症対策の一環として、令和3年7月から有料版ZOOMを導入し、各種会議や研修における利便性を向上し、圏域における事業所間連携が途切れることの無いよう各種取り組みを実施した。

4. 運営会議構成員（令和3年4月～令和4年3月）

役 職	所属団体・役職	氏 名	備 考
座 長	深川市高齢者支援課長	伊 藤 美恵子 ↓ 米 澤 弘 美	R 3. 8交代
副座長	深川保健所次長	住 友 義 昭	
委 員	深川医師会事務長	高 田 智 之	
	深川市立病院事務部長	吉 田 博 昭	
	社会福祉法人揺籃会理事	遊 佐 英 樹	※1 清祥園
	社会福祉法人北海道中央病院理事	菅 野 美奈子	※1 アニスティ深川
	北空知介護支援専門員連絡協議会事務局長	高 橋 都 ↓ 高 橋 ゆ み	※1 ふくしの窓口居宅介護事業所 R 3. 6交代
	深川地区消防組合深川消防署指令救急課長	山 崎 達 也	
	妹背牛町住民課長	清水野 勇	
	妹背牛町健康福祉課長	河 野 和 浩	
	秩父別町住民課長	竹 内 剛	
	北竜町住民課長	東海林 孝 行 ↓ 細 川 直 洋	R 3. 10交代
	沼田町保健福祉課長	小 玉 好 紀	
	深川市健康・子ども課長 ↓ 深川市健康・子ども課主幹	米 澤 弘 美 ↓ 北 垣 千 絵	R 3. 8交代

※1の団体の代表の委員は2年任期（令和2年度～令和3年度）

《事務局体制》

所属団体・役職等		氏 名	備 考
北空知地域 医療介護連携 支援センター	深川市立病院地域連携室室長	村 澤 眞由美	副センター長
	深川市立病院地域連携室主幹	村 田 真 紀	事務局長
	深川市立病院地域連携室地域連携係長	藤 原 智 美	事務局員
	深川市立病院地域連携室地域連携係主査	尾 中 康 晴	事務局員
市町行政部局	深川市高齢者支援課課長補佐	高 崎 宣 美	※1
	深川市高齢者支援課地域包括支援係長	小鍛冶 真由美	※1
	深川市健康・子ども課課長補佐	川 中 蘭 子	※1

※1の事務局員は深川市（座長）から選出する（令和2年度～令和4年度）

⇒ 市町行政部局3名は、令和元年度まで深川市2名と4町の持ち回り1名としてきたが、専門部会
の見直し再編に合わせ、座長の深川市で担うことになった。

《北空知新型コロナウイルス感染症対策連絡会議構成員》

役 職	所属団体・役職	氏 名	備 考
座 長	深川保健所次長	住 友 義 昭	
委 員	深川市高齢者支援課長	伊 藤 美恵子 ↓ 米 澤 弘 美	R 3. 8交代
	深川医師会事務長	高 田 智 之	
	深川市立病院事務部長	吉 田 博 昭	
	社会福祉法人揺籃会理事	遊 佐 英 樹	清祥園
	社会福祉法人北海道中央病院理事	菅 野 美奈子	アニスティ深川
	北空知介護支援専門員連絡協議会事務局長	高 橋 都 ↓ 高 橋 ゆ み	ふくしの窓口居宅 R 3. 6交代
	深川地区消防組合深川消防署指令救急課長	山 崎 達 也	
	妹背牛町住民課長	清水野 勇	
	妹背牛町健康福祉課長	河 野 和 浩	
	秩父別町住民課長	竹 内 剛	
	北竜町住民課長	東海林 孝 行 ↓ 細 川 直 洋	R 3. 10交代
	沼田町保健福祉課長	小 玉 好 紀	
	深川市健康・子ども課長 ↓ 深川市健康・子ども課主幹	米 澤 弘 美 ↓ 北 垣 千 絵	R 3. 8交代

※第2回運営会議（10月1日開催）で設置を決定、設置期間は10月から当面の間とする。

また、クラスター発生時等に想定される課題についての研究と対策を進めるために、プロジェクトチーム
を設置する。

《北空知新型コロナウイルス感染症対策連絡会議プロジェクトチーム構成員》

役 職	所属団体・役職等	氏 名	備 考
座 長	深川保健所健康推進課長	森 下 恵 子	
委 員	社会福祉法人揺籃会理事	造 田 裕 普	
	沼田町特別養護老人ホーム旭寿園園長	荒 川 幸 太	
	妹背牛町介護老人保健施設りぶれ事務次長	池 田 憲 史	

	深川市立病院医療安全管理室医療安全係長	齋藤 昌 昭	
	深川市健康・子ども課主幹	北 垣 千 絵	
	深川市健康・子ども課健康推進係長	関 根 美 樹	
	深川市高齢者支援課課長補佐	高 崎 宣 美	
	深川市高齢者支援課地域包括支援係長	小鍛冶 真由美	

※事務局は深川市が担当

《令和4年度事業計画》

1. 令和4年度事業計画

- ・令和元年度に取りまとめた「協議会事業の進捗・評価と今後の方針・施策案」に基づき、次の課題について重点的に協議することとする。
- ①切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
 - ・在宅医療・介護に関するアンケート調査結果（平成30年度）を踏まえ、急変時診療体制、夜間・休日診療体制および在宅での支援体制について引き続き検討する。
- ②医療・福祉・介護人材の確保
 - ・令和2年度に実施した福祉・介護人材確保対策実態調査結果を踏まえ、深刻化する医療・介護・福祉職員の人材確保について、対応策を引き続き検討する。
- ③新型コロナウイルス感染症への対応
 - ・北空知新型コロナウイルス感染対策連絡会議プロジェクトチームを中心に感染対策に関する情報共有と情報発信について検討するとともに、令和2年度に実施した新型コロナウイルス感染症対策実施状況調査で抽出された課題について検討する。また、北空知新型コロナウイルス感染対策支援班の運用と検証をすすめる。
- ④協議会事業の全体評価
 - ・運営会議において、PDCAサイクルの考え方に基づき、また、令和元年度「協議会事業の進捗・評価と今後の方針・施策案」を踏まえた、これまで3年間（令和2年度～令和4年度）の協議会事業全体の進捗状況を確認し、その成果と課題を整理し、今後の課題への対応策を検討する。
- ⑤協議会運営体制の評価・見直し
 - ・上記と併せ、部会の設置期間（令和2年度～4年度）の3年目にあたるため体制を見直し、部会長等の役員、構成員の再編等について検討する。

2. 運営会議構成員（令和4年4月～令和5年3月）

役 職	所属団体・役職	氏 名	備 考
座 長	深川市市民福祉部次長兼高齢者支援課長	米 澤 弘 美	
副座長	深川保健所次長	住 友 義 昭	
委 員	深川医師会事務長	高 田 智 之	
	深川市立病院事務部長	高 田 光 徳	
	社会福祉法人揺籃会理事	遊 佐 英 樹	※1 清祥園
	社会福祉法人北海道中央病院理事	菅 野 美奈子	※1 アニスティ深川
	北空知介護支援専門員連絡協議会事務局長	選 考 中 ↓	※1 選 考 中 ↓ R4. 6選任
		高 橋 ゆ み	※1 アニスティ深川
	深川地区消防組合深川消防署指令救急課長	山 崎 達 也	
	妹背牛町住民課長	石 井 昌 宏	
	妹背牛町健康福祉課長	河 野 和 浩	
	秩父別町住民課長	中 野 慎 司	
	北竜町住民課長	細 川 直 洋	

	沼田町保健福祉課長	小 玉 好 紀	
	深川市健康・子ども課主幹	北 垣 千 絵	

※1の団体の代表の委員は2年任期（令和4年度～令和5年度）

《事務局体制》

所属団体・役職等		氏 名	備 考
北空知地域 医療介護連携 支援センター	深川市立病院地域連携室室長	村 澤 眞由美	副センター長
	深川市立病院地域連携室主幹	村 田 真 紀	事務局長
	深川市立病院地域連携室副室長	藤 原 智 美	事務局員
	深川市立病院地域連携室地域連携係長	尾 中 康 晴	事務局員
市町行政部局	深川市高齢者支援課主幹	高 崎 宣 美	※1
	深川市高齢者支援課地域包括支援係長	小鍛冶 真由美	※1
	深川市健康・子ども課障がい福祉係長	畑 山 賢 明	※1

※1の事務局員は深川市（座長）から選出する（令和2年度～令和4年度）

《北空知新型コロナウイルス感染症対策連絡会議構成員》

役 職	所属団体・役職	氏 名	備 考
座 長	深川保健所次長	住 友 義 昭	
委 員	深川市市民福祉部次長兼高齢者支援課長	米 澤 弘 美	
	深川医師会事務長	高 田 智 之	
	深川市立病院事務部長	高 田 光 徳	
	社会福祉法人揺籃会理事	遊 佐 英 樹	※1 清祥園
	社会福祉法人北海道中央病院理事	菅 野 美奈子	※1 アニスティ深川
	北空知介護支援専門員連絡協議会事務局長	選 考 中 ↓ 高 橋 ゆ み	※1 選 考 中 ↓ R4. 6選任 ※1 アニスティ深川
	深川地区消防組合深川消防署指令救急課長	山 崎 達 也	
	妹背牛町住民課長	石 井 昌 宏	
	妹背牛町健康福祉課長	河 野 和 浩	
	秩父別町住民課長	中 野 慎 司	
	北竜町住民課長	細 川 直 洋	
	沼田町保健福祉課長	小 玉 好 紀	
	深川市健康・子ども課主幹	北 垣 千 絵	

《北空知新型コロナウイルス感染症対策連絡会議プロジェクトチーム構成員》

役職	所属団体・役職等	氏 名	備 考
座 長	深川保健所健康推進課長	森 下 恵 子	
委 員	社会福祉法人揺籃会法人本部長	造 田 裕 普	
	沼田町特別養護老人ホーム旭寿園園長	荒 川 幸 太	
	妹背牛町介護老人保健施設りづれ事務長	村 上 功	
	深川市立病院医療安全管理室副室長	齋 藤 昌 昭	
	深川市健康・子ども課主幹	北 垣 千 絵	
	深川市高齢者支援課主幹	高 崎 宣 美	
	深川市高齢者支援課地域包括支援係長	小鍛冶 真由美	

3. 年間スケジュール

⇒新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ見直し調整していく。

年月日	項 目	内 容
5月17日	正副座長・部会長等 会議	役員交代に伴う引き継ぎ及び令和4年度事業計画の協議・ 調整（事業の実施時期調整）
6月 7日	第1回運営会議	令和4年度協議会議案の協議 協議会事業の進捗状況の確認、成果と課題の協議ほか
7月 5日	第1回協議会	令和3年度事業報告・決算報告、 令和4年度事業計画（案）・予算（案）の協議ほか
月 日	第2回運営会議	協議会事業の進捗状況の確認、成果と課題の協議 協議会体制の検討・協議
月 日	第3回運営会議	協議会事業の進捗状況の確認、成果と課題の協議 協議会体制の検討・協議
月 日	第4回運営会議	重点課題の協議ほか 令和4年度事業のまとめと令和5年度の取組の協議

※必要に応じて「正副座長・部会長等会議」を開催し事業の進捗等を調整する。

I 医療介護相談・在宅生活支援部会

○医療介護相談・在宅生活支援部会の担当

(1) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

①切れ目なく在宅医療と在宅介護を提供するための体制づくりの検討

- 急変時診療体制の検討 ○夜間・休日診療体制の検討
- 在宅での支援体制の検討 ○認知症施策の検討

(2) 医療・介護関係者の情報共有の支援

①医療・介護連携情報共有ツールの作成と普及促進

(3) 在宅医療・介護連携に関する相談支援と連携調整

- ①「北空知地域医療介護連携支援センター」の設置と運営
- ②医療・介護関係者、地域包括支援センターからの医療・介護連携に関する相談の受付・対応
(地域住民からの相談も直接受け付け、地域包括支援センターと連携調整する。)
- ③退院の際の医療及び介護関係者との連携調整と相互の紹介、他圏域病院との連携調整
- ④訪問看護等在宅サービスとの連携調整
- ⑤認知症初期集中支援事業の連携調整

《令和3年度事業報告》

1. 令和3年度事業計画

(1) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

- ①医療関係者と地域支援関係者との連携構築を図る北空知地域入退院支援研修会の開催
- ②認知症初期集中支援事業など認知症ケアの向上と認知症施策の検討

(2) 医療・介護関係者の情報共有の支援

①医療・介護連携情報共有ツールの作成と普及促進

(3) 在宅医療・介護連携に関する相談支援と連携調整

- ①北空知地域医療介護連携支援センターの運営と業務の周知
- ②相談コーディネート業務の充実
- ③相談コーディネーターの地域ケア会議への出席（関係者間の連携構築）
- ④訪問看護等在宅サービスとの連携調整
- ⑤認知症初期集中支援事業の連携調整

2. 関係会議等開催状況

○新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、専門部会・小部会は、感染拡大状況や協議内容に応じて集合形式も検討したが、基本的にオンライン開催となった。

○第1回部会 (We b)

令和3年6月4日(金)～8日(火)きたそらりんく利用会議

6月8日(火) 18:00～18:18 Zoom利用会議

出席者21名(部会委員、事務局員)

・協議・確認事項

- (1) 令和2年度事業報告(進捗状況)の確認について
- (2) 令和3年度の事業計画及び年間スケジュールについて
- (3) 小部会・会議の構成(案)について

※今年度の部会メンバーを確認し、協議・確認事項を協議。今年度も「医療介護相談支援小部会」「在宅生活支援小部会」の2小部会を設置し事業に取り組むこととなり、部会終了後、各小部会に分かれ第1回会議を開催した。

○第2回部会（Web）

令和4年3月15日（火）～22日（火）きたそらりんく利用会議

3月22日（火）18:08～18:36 Zoom利用会議

出席者15名（部会委員、事務局員）

・協議・確認事項

- （1）令和3年度事業の振り返り・評価について
- （2）令和4年度の事業計画及び年間スケジュールについて

○第1回医療介護相談支援小部会（Web）

令和3年6月4日（金）～8日（火）きたそらりんく利用会議

6月8日（火）18:34～19:11 Zoom利用会議

出席者11名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

- （1）今後の事業、検討課題の進め方について

①入退院支援研修会の開催について

・入退院支援ルールの見直しの進み具合や感染症対応などの状況を見ながら年1回（秋以降）の開催を目指し、オンライン形式で行う場合は、研修内容に応じてグループワークを取り入れるか（或いは講義形式など）等を検討することとした。

②医療介護連携情報共有ツールの作成と普及促進について

・入退院支援ルールは、極力分かりやすくするなどして見直しを検討し、エチケット集はルールの中に包含する形で検討し、また、周知方法は研修など様々な手法を検討していくこととした。

○第2回医療介護相談支援小部会（Web）

令和3年7月27日（火）18:00～18:48 Zoom利用会議

出席者8名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

- （1）入退院支援研修会の開催について

・オンライン開催を前提として協議し、内容は入退院・調整ルールに関する研修（ルールに則った事例検討又は報告）や、ルールの説明、PRを行うこともテーマとすることとした。

・事例に対する感想や意見の交換をグループワークで行う（スムーズに行うためのZOOM操作のフォローなどが必要）。

- （2）北空知入退院支援・調整ルール（事業実施要領）の見直しについて

・次回小部会までに具体的な改善点を意見集約することとし、昨年度実施した「令和2年度 北空知地域入退院支援に係る実態調査結果」での意見を踏まえ必要な項目を様式に加える、改正後のルールを入退院支援研修会や地域ケア会議で周知を図ることなどを協議した。

・ルールに含まれる「救急あんしんカード」の統一について協議経過を確認し各市町担当部署へ協議・導入を促すことを協議。

○第3回医療介護相談支援小部会（Web）

令和3年9月28日（火）18:00～19:40 Zoom利用会議

出席者10名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

- （1）北空知入退院支援・調整ルール（事業実施要領）の見直しについて

・入退院支援ルールの具体的な修正内容について協議・確認した。

(2) 入退院支援研修会の開催について

- ・コロナワクチン接種3回目の情報もあり見通しがつかないことが挙げられ、事例検討の準備は時間がかかるので今年度できるかどうか、また、実施するとしても3月や市町議会時期は避けることを協議した。実施の場合の事例発表者の選定を委員の自薦他薦として募り、テーマは修正後のルールではなく旧ルールで連携がうまくいった事例とすることとした。

○第4回医療介護相談支援小会 (Web)

令和3年12月6日(月) 18:00~18:59 Zoom利用会議

出席者12名(小会メンバー)

・協議・確認事項

(1) 北空知入退院支援・調整ルール(事業実施要領)の見直しについて

- ・前回協議した修正案を確認し小会として承認。
- ・修正後のルールを、市町及び関係団体へ事務局から送付し、市町から各事業所へ周知することとした。
- ・入退院支援研修会でのPRや、市町は地域ケア会議や事業所への個別対応、協議会としては各種事業(ケアカフェ等)を通じて、またケアマネ連協からも各事業所へ周知等することとした。

(2) 入退院支援研修会の開催について

- ・入退院支援研修会は、ワクチン接種対応で予定がたてづらいことや、事例検討に時間がかかるためしっかりと協議するべきとの意見から次年度開催とすることとなった。

(3) 次年度の取り組みについて

- ・入退院支援研修会を実施するが、回数と時期は今年度中に決め、具体的な内容などは新年度早々に協議開始することとした。
- ・後日、回数と時期も感染症の状況が流動的なことから新年度から協議開始することとした。

○第1回在宅生活支援小会 (Web)

令和3年6月4日(金)~8日(火)きたそらりんく利用会議

6月8日(火) 18:24~18:54 Zoom利用会議

出席者10名(小会メンバー)

・協議・確認事項

(1) 今後の事業、検討課題の進め方について

①認知症施策ほか在宅生活支援施策の協議

- ・認知症初期集中支援事業に係る事例共有検討会等は、集合形式の研修ではなく、オンライン形式で講師を招聘するなどして実施することを今後に向け検討する。今年は見送る状況かと思われるので、「きたそらりんく」で情報交換に務めることとした。
- ・在宅生活支援施策については、小会としての新たに取り組む課題はなしとなった。

②医療介護連携情報共有ツールの作成と普及促進について

- ・「きたそらりんく」の様式変更(様式3に関係事業所の同意欄を追加)は、必要に応じて関係事業所へ声掛けしていき、不都合等がなければ今後の運営会議等へ諮り正式にリリースする。
 - ・「きたそらりんく」のルールの作成、評価・検証を行う。
 - ・お薬手帳、安心カードともに周知不足。方法を具体的に検討する。
- などについて協議した。

○第2回在宅生活支援小会 (Web)

令和3年8月4日(水) 18:00~18:38 Zoom利用会議

出席者11名(小会メンバー)

・協議・確認事項

(1) 認知症施策ほか在宅生活支援施策の協議

- ・有料版ZOOMを導入したことについて報告。今年度の研修会等は実施見送りとなったが、今

後、研修会等を企画していく中で40分の縛りがなくなった等を踏まえて協議することとした。

(2) 「きたそらりんく」の運用方法の検討

・まずは使ってみて普及を図ることとしていたが、入力ルールなどの運用方法が無いため利用がすすまないことがあり、アンケート調査を行い検討材料とすることとした。準備が整い次第発送。

(3) お薬手帳、安心カードの周知方法の検討

・救急あんしんカードについて、関係市町課長会議等で様式統一を協議していただくということで平成30年頃に協議会で話をしているが、協議未了のまま経過していることから再度関係機関に働きかけ、よりスムーズな連携に資する取り組みを行うこととした。

○第3回在宅生活支援小部会

令和3年10月14日(木) 18:00～19:09 深川市健康福祉センターリハビリルーム
出席者10名(小部会メンバー)

・協議・確認事項

(1) 「きたそらりんく」の運用方法の検討

・アンケート結果から、ほとんどの人が「きたそらりんく」の存在は知っているが、使ったことがある人は少なく、使わない理由として「入力対象者などのルールが明確ではない」という意見があった。

・各事業所が持つ情報の隙間を埋める、業務負担を軽減できる使い方を模索するため、実際に入力する担当者同志でルールの打合せ(小部会の下にワークグループを作る)の実施を検討することとした。

(2) お薬手帳、安心カードの周知方法の検討

・10月28日開催の1市4町関係課長会議(地域医療・介護連携推進事業担当課長会議)にて救急あんしんカード(医療介護相談支援小部会で見直した「北空知地域入退院支援・調整ルール実施要領」に含まれる修正後の新様式)を経過説明の上、導入を協議していただくこととした。

○第4回在宅生活支援小部会

令和4年3月15日(火)～22日(火) きたそらりんく利用会議
3月22日(火) 部会終了後～19:11 Zoom利用会議
出席者 7名(小部会メンバー)

・協議・確認事項

(1) 「きたそらりんく」の運用方法の検討

・小部会の下に設けるワークグループ素案と今後の対応について検討した。

(2) お薬手帳、安心カードの周知方法の検討

・お薬手帳のカバーの在庫状況や周知・配布について薬剤師会と連携し対応することとし、救急あんしんカードの電子化について協議を行った。

(3) 次年度の取り組みについて

・上記取り組みを継続して実施。

3. 事業の進捗状況

(1) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

①医療関係者と地域支援関係者との連携構築を図る北空知地域入退院支援研修会の開催

⇒ 7月と11月にグループワーク方式で開催を年度当初に計画していた研修会は、オンライン開催も検討したが、新型コロナウイルスの感染拡大の対応等から、前年度に引き続き中止した。

⇒ 12月に開催されたに(株)日総研出版主催のオンラインセミナー「入退院前から始める入退院支援の取り組みと人材育成」に協議会から代表1名(地域連携室)が参加した。

また、11月に開催された北海道主催の「地域における在宅医療推進のための多職種連携のしくみづくりセミナー」に協議会から代表1名(地域連携室)が参加した。

②認知症初期集中支援事業など認知症ケアの向上と認知症施策の検討

- ⇒ 新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から計画していた事例共有検討会等の開催は、オンライン開催も検討したが、新型コロナウイルスの感染拡大の対応等から、昨年引き続き中止した。

(2) 医療・介護関係者の情報共有の支援

①医療・介護連携情報共有ツールの作成と普及促進

- ⇒ 令和2年10月1日から運用を開始した「きたそらりんく」の利用登録の促進と、患者・サービス利用者に対する多職種支援、情報共有や会議など多様な利活用に取り組んだ。
- また、具体的な運用ルールを求める意見もあったことから、アンケート調査を行うなどしてルール作成に向けた取り組みを行った。
- ⇒ 平成30年8月から実施している「北空知地域入退院支援・調整ルール」の試行事業について、2年経過していることから、令和2年度に実施した「北空知地域入退院支援に係る実態調査」を基に、ルールの改訂（試行から本運用）に取り組んだ。また、連携エチケット集の作成についてはルール本編に包含することとした。

〇きたそらりんく導入に係るアンケート調査

- ・令和3年9月3日～24日の期間で、事業所等で既存アカウントを持っている担当者、利用対象事業所261件にアンケート調査を実施し、多職種連携情報共有システム「きたそらりんく」の令和2年10月導入後の取り扱いについて、担当者の意見を聞いた。
- 回答数は67件（25.67%）で、どのような利用者（患者）が対象となるかはっきりしていない、個人情報取り扱いが不安であるなどの意見があり、入力ルールなどの運用方法の策定が必要であることが分かった。

(3) 在宅医療・介護連携に関する相談支援と連携調整

①北空知地域医療介護連携支援センターの運営と業務の周知

- ⇒ 市立病院地域連携室内に、下記「令和3年度 北空知地域医療介護連携支援センター体制」のとおりに組織を設置し運営にあたった。
- ⇒ ホームページ、きたそらりんく、パンフレットなどで周知するとともに、各市町の地域包括支援センター、各事業所等を通じて周知に努めた。

②相談コーディネート業務の充実

- ⇒ 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、入退院支援も様々な面で制約を受け、また、北空知地域入退院支援研修会が中止されるなど、北空知地域内外の各種研修会や会議の開催が困難となる中でも、関係者との連携を図り相談業務の充実に努めた。

③相談コーディネーターの地域ケア会議への出席（関係者間の連携構築）

- ⇒ 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、地域ケア会議は定期開催ができず、状況を見ながら開催された地域ケア会議（深川市（月2回）、妹背牛町（月1回）、秩父別町（2か月に1回）、北竜町（月1回）、沼田町（不定期））に出席し、関係市町及び事業所等との連携構築に努めた。

④訪問看護等在宅サービスとの連携調整

- ⇒ 入退院支援業務や相談業務を通じて関係者との連携・調整に努めた。

⑤認知症初期集中支援事業の連携調整

- ⇒ 関係市町への認知症サポート医及び看護職の派遣・調整を行った。
- ・令和3年度の実施件数 2件（深川市2件、実施結果：医療受診2件（介護サービス利用1件、在宅福祉サービス利用・訪問対応継続1件）

沼田0件、妹背牛0件、北竜0件、秩父別町0件

（平成29年度実施件数5件（深川市4件、北竜町1件）、うち市立病院看護師派遣1件（北竜町）
平成30年度の実施件数4件（深川市4件）
令和元年度の実施件数2件（深川市）、令和2年度の実施件数2件（深川市）

4. 部会構成員（令和3年4月～令和4年3月）23名

役 職	所属団体・役職	氏 名	備 考
部 会 長	秩父別町住民課主幹・地域包括支援センター長	斉 藤 直 美	医療介護相談支援小部会長
副部会長	深川保健所企画総務課企画主幹	大 場 久 男	在宅生活支援小部会長
副小部会長	深川市高齢者支援課地域包括支援係長	小鍛治 真由美	医療介護相談支援小部会
	深川市健康・子ども課課長補佐	川 中 蘭 子	在宅生活支援小部会
委 員 事務局員	北空知歯科医会副会長	中 神 宏 司	中神歯科医院 院長
	北海道薬剤師会北空知支部深川部会	工 藤 博 之	なの花薬局
	北空知地域看護連携推進会議	田 村 禎 子	深川第一病院
	北空知介護支援専門員連絡協議会	高 橋 都	ライフマップ深川
	北空知介護支援専門員連絡協議会	橋 本 和 樹	深川市社会福祉協議会
	深川地区消防組合深川消防署指令救急課救急救助係長	野 村 知 哉	
	深川保健所企画総務課主査	山 崎 由紀子	
	北空知区域内介護事業所（深川市）	荒 井 恵	深川社協ホームヘルプ
	妹背牛町健康福祉課主査	野 本 里 恵	
	北空知区域内介護事業所（妹背牛町）	山 崎 雄 大	居宅りふれ
	秩父別町住民課主幹・介護相談係長	太 田 祥 予	
	北竜町住民課保健指導係長 ↓	田 中 望 美 ↓	R3. 11交代
	北竜町住民課課長補佐・地域包括支援センター長	神 薮 早 智	
	北竜町住民課介護予防係主査	大 井 敬 太	
	沼田町保健福祉課主査	山 下 広 大	
	北空知区域内介護事業所（沼田町）	畠 山 美 幸	沼田町社会福祉協議会
	深川市立病院地域連携室室長	村 澤 真由美	
事務局員 部 会 長	深川市立病院地域連携室副室長	坂 井 良 江	
	深川市立病院地域連携室地域連携係主任	佐 藤 恵 里	
	深川市立病院地域連携室主幹	村 田 真 紀	

※部会の設置期間（令和2年度～4年度）

部会の設置は3年ごとに見直し、部会長等の役員、構成員も再編する。

【医療介護相談支援小部会】

斉藤（小部会長）、小鍛治（副小部会長）、中神、田村、荒井、高橋、山崎、野本、大井、畠山、坂井、佐藤、村田（13名）

【在宅生活支援小部会】

大場（小部会長）、川中（副小部会長）、工藤、野村、橋本、山崎、太田、田中→神薮、山下、村澤、村田（11名）

令和3年度 北空知地域医療介護連携支援センター体制

役 職	所属団体・役職	氏 名	担 当
センター長	深川市立病院副院長	新 居 利 英	センター業務統括
センター長代理	深川市立病院事務部長	吉 田 博 昭	センター長の職務代理
副センター長	深川市立病院地域連携室長	村 澤 真由美	運営会議 医療介護相談・在宅生活支援部会
事務局長	深川市立病院地域連携室主幹	村 田 真 紀	運営会議及び専門部会の運営調整、 地域リハビリテーション活動支援事業 等の進行調整

事務局次長	深川市立病院地域連携室副室長	坂 井 良 江	医療介護相談・在宅生活支援部会
	深川市立病院地域連携室副室長	赤 松 充 敏	多職種連携・地域啓発部会 地域リハビリテーション活動支援事業
事務局員	深川市立病院地域連携室地域連携係長	藤 原 智 美	多職種連携・地域啓発部会
	深川市立病院地域連携室 地域連携係主査	尾 中 康 晴	運営会議 多職種連携・地域啓発部会
	深川市立病院地域連携室 地域連携係主任	佐 藤 恵 里	医療介護相談・在宅生活支援部会

《令和4年度事業計画》

1. 令和4年度事業計画

(1) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進

- ①医療関係者と地域支援関係者との連携構築を図る北空知地域入退院支援研修会の開催
- ②認知症初期集中支援事業など認知症ケアの向上と認知症施策の検討

(2) 医療・介護関係者の情報共有の支援

- ①医療・介護連携情報共有ツールの作成と普及促進

(3) 在宅医療・介護連携に関する相談支援と連携調整

- ①北空知地域医療介護連携支援センターの運営と業務の周知
- ②相談コーディネート業務の充実
- ③相談コーディネーターの地域ケア会議への出席（関係者間の連携構築）
- ④訪問看護等在宅サービスとの連携調整
- ⑤認知症初期集中支援事業の連携調整

※令和3年度は、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の流行により、専門部会の会議はオンライン中心となり、協議内容によっては十分な議論がすすまず、また、事業は中止や延期を余儀なくされたため、令和3年度に引き続き、昨年度と同様の事業を計画する。

- ・今年度も新型コロナウイルス感染症の状況により集合形式の事業の実施が難しい場合は、その都度内容等を見直して実施していくこととし、見直しにあたっては、オンライン活用など別な方法を検討し取り組むこととする。

2. 部会構成員（令和4年4月～令和5年3月）23名

役 職	所属団体・役職	氏 名	備 考
部 会 長	秩父別町住民課主幹・介護保険係長	立 川 直 哉	医療介護相談支援小部会長
副部会長	深川保健所企画総務課企画主幹	梅 澤 健 志	在宅生活支援小部会長
副小部会長	深川市高齢者支援課地域包括支援係長	小鍛冶 真由美	医療介護相談支援小部会
	深川市健康・子ども課障がい福祉係長	畑 山 賢 明	在宅生活支援小部会
委 員	北空知歯科医会副会長	中 神 宏 司	中神歯科医院 院長
	北海道薬剤師会北空知支部深川部会	工 藤 博 之	なの花薬局
	北空知地域看護連携推進会議	白 鳥 千恵子	深川第一病院
	北空知介護支援専門員連絡協議会	高 橋 都	ライフマップ深川
	北空知介護支援専門員連絡協議会	橋 本 和 樹	深川市社会福祉協議会
	深川地区消防組合深川消防署指令救急課救急救助係長	野 村 知 哉	
	深川保健所企画総務課主査	青 野 美智代	
	北空知区域内介護事業所（深川市）	荒 井 恵	深川社協ホームヘルプ

	妹背牛町健康福祉課主査	野 本 里 恵	
	北空知区域内介護事業所（妹背牛町）	山 崎 雄 大	居宅りふれ
	秩父別町住民課主幹・地域包括支援センター長	太 田 祥 予	
	北竜町住民課課長補佐・地域包括支援センター長	神 薮 早 智	
	北竜町住民課地域包括推進係長	大 井 敬 太	
	沼田町保健福祉課主査	山 下 広 大	
	北空知区域内介護事業所（沼田町）	畠 山 美 幸	沼田町社会福祉協議会
事務局員	深川市立病院地域連携室室長	村 澤 眞由美	
	深川市立病院地域連携室地域連携係主任	佐 藤 恵 里	
	深川市立病院地域連携室主幹	村 田 真 紀	

※部会の設置期間（令和２年度～４年度）

部会の設置は３年ごとに見直し、部会長等の役員、構成員も再編する。

【医療介護相談支援小部会】

立川（小部会長）、小鍛冶（副小部会長）、中神、白鳥、荒井、高橋都、青野、野本、大井、畠山、佐藤、村田
（１２名）

【在宅生活支援小部会】

梅澤（小部会長）、畑山（副小部会長）、工藤、野村、橋本、青野、太田、神薮、山下、村澤、村田
（１１名）

令和４年度 北空知地域医療介護連携支援センター体制

役 職	所属団体・役職	氏 名	担 当
センター長	深川市立病院副院長	新 居 利 英	センター業務統括
センター長代理	深川市立病院事務部長	高 田 光 徳	センター長の職務代理
副センター長	深川市立病院地域連携室長	村 澤 眞由美	運営会議 医療介護相談・在宅生活支援部会
事務局長	深川市立病院地域連携室主幹	村 田 真 紀	運営会議及び専門部会の運営調整、 地域リハビリテーション活動支援事業 等の進行調整
事務局次長	深川市立病院地域連携室副室長	藤 原 智 美	多職種連携・地域啓発部会
	深川市立病院地域連携室副室長	赤 松 充 敏	多職種連携・地域啓発部会 地域リハビリテーション活動支援事業
事務局員	深川市立病院地域連携室 地域連携係長	尾 中 康 晴	運営会議 多職種連携・地域啓発部会
	深川市立病院地域連携室 地域連携係主任	佐 藤 恵 里	医療介護相談・在宅生活支援部会

3. 年間スケジュール

⇒新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ見直し調整する。

年月日	項 目	内 容
５月１７日	正副座長・部会長等会議	役員交代に伴う引き継ぎ及び令和４年度事業計画の協議・調整（事業の実施時期調整）
６月 ７日	第１回運営会議	部会長→部会の議案説明
７月 ５日	第１回協議会議	部会の議案説明

(医療介護相談・在宅生活支援部会)

年月日	項 目	内 容
6月 日	第1回部会	令和4年度事業計画及び運営体制（小部会）の協議
2月 日	第2回部会	令和4年度事業のまとめと次年度の取組の協議

(医療介護相談支援小部会)

年月日	項 目	内 容
5月11日	第1回小部会	入退院支援研修会の企画ほか 第1回入退院支援研修会の開催協議
月 日	第2回小部会	第1回入退院支援研修会の開催準備協議 (提供事例、開催要項・開催案内ほか)
7月 日	第3回小部会	第1回入退院支援研修会の直前運営協議 (ファシリ選任、グループ分け、進行ほか)
7月 日	第1回入退院支援研修会	
8月 日	第4回小部会	第1回研修会の振り返り・評価 第2回入退院支援研修会の開催協議
9月 日	第5回小部会	第2回入退院支援研修会の開催準備協議 (提供事例、開催要項・開催案内ほか)
11月 日	第6回小部会	第2回入退院支援研修会の直前運営協議 (ファシリ選任、グループ分け、進行ほか)
11月 日	第2回入退院支援研修会	
12月 日	第7回小部会	第2回研修会の振り返り・評価 今年度事業のまとめと次年度の取組の協議

(在宅生活支援小部会)

年月日	項 目	内 容
6月 日	第1回小部会	きたそらりんく運用ルール等の策定、お薬手帳カバーの周知、 認知症施策ほか在宅生活支援施策の協議 第1回事例共有検討会等の開催準備ほか
月 日	第2回小部会	認知症施策ほか在宅生活支援施策の協議 第1回事例共有検討会等の開催準備ほか
8月 日	第1回認知症対応事例の共有 検討会等の開催	第1回は認知症以外のテーマで行うことも考えられる
9月 日	第3回小部会	認知症施策ほか在宅生活支援施策の協議 第2回事例共有検討会等の開催準備
11月 日	第4回小部会	認知症施策ほか在宅生活支援施策の協議 第2回事例共有検討会等の開催準備
12～1月 日	第2回認知症対応事例の共有 検討会等の開催	
1月まで終了	第5回小部会	認知症施策ほか在宅生活支援施策の取りまとめ 今年度事業のまとめと次年度の取組の協議

Ⅱ 多職種連携・地域啓発部会

○多職種連携・地域啓発部会の担当

(1) 地域の医療・介護の資源の把握と情報提供

- ①地域の医療・介護・地域資源の情報収集と整理
- ②地域の医療・介護・地域資源の情報ガイドの作成とホームページ等での公開
- ③医療・介護関係者との情報の共有と活用、地域住民に対する情報提供

(2) 医療・介護関係者の研修会の実施

- ①医療・介護関係者を対象とした多職種研修会の実施
 - ・多職種合同研修会の開催
 - ・関係団体の研修事業等との連携と活用による研修会の企画立案
 - ・各市町地域ケア会議等の活用による研修会の検討と実施
- ②地域リハビリテーション活動支援事業の普及推進

(3) 地域住民への普及啓発

- ①在宅医療や介護などについての講演会等の開催
 - ・在宅医療・介護に関する住民フォーラムの開催
 - ・専門職等の派遣による住民向け講演会・研修会等の実施
- ②在宅医療や介護に関する住民広報の実施
 - ・関係市町・事業所等との連携による住民広報の検討と実施
 - ・在宅医療・介護に関して高齢者虐待など必要な課題を取り上げた普及啓発の検討と実施

《令和3年度事業報告》

1. 令和3年度事業計画

(1) 地域の医療・介護の資源の把握

- ①地域の医療・介護・地域資源の情報ガイドのホームページでの更新・充実
- ②把握した資源情報を医療・介護関係者や地域住民に提供する方法の検討
- ③関係市町や関係団体等の広報誌・ホームページ等と連携した情報提供の検討

(2) 医療・介護関係者の研修会の実施

- ①医療・介護関係者を対象とした多職種研修会の実施
 - ・多職種合同研修会の複数回開催の企画と運営
 - ・地域内の研修事業の把握による参加案内の周知や共同開催等の検討
 - ・協議会構成団体相互の専門職等の派遣協力による研修事業の検討
- ②地域リハビリテーション活動支援事業の普及推進
 - ・各市町の事業調査とリハビリテーション専門職の派遣調整
 - ・事業者向け研修会等の実施による普及推進
 - ・各市町地域ケア会議での成果と課題の共有、対応等の検討

(3) 地域住民への普及啓発

- ①在宅医療や介護などについての講演会等の開催
 - ・在宅医療・介護に関する住民フォーラムの開催
 - ・専門職等の派遣による住民向け講演会・研修会等の実施
- ②在宅医療や介護に関する住民広報の実施
 - ・関係市町・事業所等との連携による住民広報の検討と実施
 - ・在宅医療・介護に関して高齢者虐待など必要な課題を取り上げた普及啓発の検討と実施

2. 関係会議等開催状況

○新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、専門部会・小部会は、感染拡大状況や協議内容に応じて集合形式も検討したが、多くがオンライン開催となった。

○第1回部会（Web）

令和3年6月8日（火）～10日（木）きたそらりんく利用会議

6月10日（木）18:07～18:17 Zoom利用会議

出席者19名（部会委員、事務局員）

・協議・確認事項

- （1）令和2年度事業報告（進捗状況）の確認について
- （2）令和3年度の事業計画及び年間スケジュールについて
- （3）小部会・会議の構成（案）について

※今年度の部会メンバーを確認し、協議・確認事項を協議。今年度も「多職種連携研修小部会」、「情報共有・地域啓発小部会」、「地域リハビリテーション活動支援事業調整会議」の2小部会1会議を設置し事業に取り組むこととなり、部会終了後、各小部会に分かれ第1回会議を開催した。

○第2回部会（Web）

令和4年3月11日（金）～18日（金）きたそらりんく利用会議

3月18日（金）18:00～18:35 Zoom利用会議

出席者16名（部会委員、事務局員）

・協議・確認事項

- （1）令和3年度事業の振り返り・評価について
- （2）令和4年度の事業計画及び年間スケジュールについて

○第1回多職種連携研修小部会（Web）

令和3年6月8日（火）～10日（木）きたそらりんく利用会議

6月10日（木）18:27～18:52 Zoom利用会議

出席者9名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

- （1）今後の事業、検討課題の進め方について

①医療・介護関係者の研修会の実施

- ・薬の話、認知症のテーマで2回の研修会（ケアカフェ形式）の時期を見直して開催する。
- ・新規採用職員の交流の場がないことから若い方達を対象とした交流会の実施どうかとの昨年からの議論は、現状では実施は難しいと思われ、今後検討していく事とすることとした。

○第2回多職種連携研修小部会（Web）

令和3年7月28日（水）18:00～18:37 Zoom利用会議

出席者9名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

- （1）医療・介護関係者の研修会の実施

- ・研修会はオンライン開催を前提として協議し、1回目のテーマはお薬の話、2回目は認知症とすることとし、1回目の講師は中澤薬剤師（北海道薬剤師会北空知支部深川部会）に依頼済み。
- ・開催日は中旬を軸に調整し平日18時開催予定とした。今後2週間程度で案内作成発送、9月冒頭で出欠〆切にすることとした。

○第3回多職種連携研修小部会（Web）

令和3年9月6日（月）～10日（金）きたそらりんく利用会議

9月10日（金）18:00～19:53 Zoom利用会議

出席者10名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

（1）第1回研修会の実施内容（案）について

（2）準備事項と役割分担

- ・当日の役割分担や実施内容を協議した。

- ・初めてのオンライン開催（令和2年度トライアル開催を除く）となったことから、参加者アンケートはGoogle フォームを利用し、サブマスターやテーブルホストを置かない、MSV賞は無しとする、グループワークは1回目と2回目の内容を通して発言しまとめはしないなど、オンライン開催に合わせ対応を協議した。

（3）事前予行演習について

- ・グループワークのグループ分け（ブレイクアウトルーム）が手動で割り振りがうまくできなかったため、再度集まりテストすることとして併せて、当日の流れを事前にデモンストレーション実施することとした。

（4）事業報告、振り返り・評価（案：タタキ台）の作成について

- ・山崎委員に素案作成をお願いし、次回小部会（部会）で確認・協議することとした。

- ・11月予定としていた第2回目のケア・カフェは、認知症の話を北竜町の話提供者としか決まっていなかったため難しいことから再度日程等協議することとした。

○第1回研修会企画担当スタッフ最終打合せ会（再テスト）（Web）

令和3年9月15日（水）16:00～16:23 Zoom利用会議

出席者10名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

（1）事前予行演習について

- ・グループワークのグループ分け（ブレイクアウトルーム）が手動で割り振りがうまくできなかったため、再度集まりテストした。

- ・併せて、当日の流れを事前にデモンストレーション実施することとした。

○第4回多職種連携研修小部会

令和3年11月16日（火）18:00～18:45 深川市健康福祉センターリハビリルーム

出席者11名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

（1）第1回研修会の振り返り・評価について

- ・開催結果・評価（案）をまとめ、今後協議会や運営会議等で報告することとしたが、評価のうち、「ねらった参加者の参加」の協議をしなかったため、参加傾向にムラが出たため、次回検討することや、通信環境やオンライン形式が苦手な参加者への配慮を評価に加えることとした。

- ・今後の協力者等の交代を見据え、「ケア・カフェの手引き」を作成する。

（2）第2回研修会の開催について

- ・2月に集合形式を基本に実施することを検討した。

- ・感染拡大状況を踏まえ、集合形式かオンライン形式かは年明けに判断することとした。

- ・話題提供者は打診し了解を得た（GH碧水 管理者及川氏）

○第5回多職種連携研修小部会

令和3年12月8日（水）18:00～19:05 深川市健康福祉センター研修室
出席者10名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

（1）第2回研修企画（案）について

- ・新変異種の感染拡大により、国内感染例の濃厚接触者扱いの範囲が拡大されていることなどから
今回もZOOM開催とし、2月18日に実施することとした。

（2）当日の進行について

- ・第1回目を踏襲した対応とし、役割分担などを後日決めていくこととした。

○第6回多職種連携研修小部会（Web）

令和4年2月10日（木）～14日（月）きたそらりんく利用会議
2月14日（月）18:00～19:20 Zoom利用会議
出席者 8名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

（1）第2回研修会の実施内容

- ・情報提供のテーマを確定（仮称を削除）するなど実施内容の確認、当日の役割分担の他、配布資料やアンケート内容について確認を行った。

（2）その他

- ・次回小部会の開催事業報告書の素案作成後実施する。
- ・次年度の取り組みは、目安として3回を目指す。
- ・小部会終了後、当日の流れをリハーサル。

○第7回多職種連携研修小部会（Web）

令和4年3月11日（金）～18日（金）きたそらりんく利用会議
3月18日（金）部会終了後～17:09 Zoom利用会議
出席者7名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

（1）第2回研修会の振り返り・評価について

○第1回情報共有・地域啓発小部会（Web）

令和3年6月8日（火）～10日（木）きたそらりんく利用会議
6月10日（木）18:29～19:12 Zoom利用会議
出席者9名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

（1）今後の事業、検討課題の進め方について

①地域住民への普及啓発について

- ・地域啓発は、自主サークルなどの活動が掲載されているもの、インフォーマルサービスや事業所が載ったものを検討する、配布方法は丁寧に説明するなどの工夫をして浸透を図ることなどを協議し、作成・配布の時期はワクチン接種など感染症対応の状況から夏以降とした。

②地域の医療・介護の資源の把握について

- ・「北空知介護保険サービス事業所ガイド」「北空知地域の社会資源・インフォーマルサービス一覧」について内容の変更・修正を小部会委員が行い、修正内容を支援センターホームページに掲載することとした。また、事業所の位置を示したGoogleマップを支援センターホームページに埋め込む更新も併せて行うこととした。

○第2回情報共有・地域啓発小部会

令和3年10月5日（火）18:00～19:11 深川市健康福祉センターリハビリルーム

出席者9名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

（1）今地域住民への普及啓発について

- ・平成29年3月に作成した「住み慣れたまちで安心して暮らすために（保存版）」は、分かりやすい内容だが、実際に当事者になった時にその後どうしたらいいのか分かりづらいとの委員意見から、地域包括支援センターに相談した結果の好事例を数パターン抽出し、イラストで表現したA4版1枚のパンフレットを作成し地域啓発の取り組みとすることとした。
- ・各市町の事業パンフレットを次回持ち寄り来年度の取り組みに検討資料とした。
- ・市町選出委員による「地域住民向け講演会・研修会のメニュー」検討は、次年度以降に実施することとした。
- ・住民フォーラムは、感染対策として住民限定にして令和4年度は実施する方向です。令和4年度は秩父別町が担当で「終活」をテーマとする予定。講師は10月の別件講演時に打診予定。

（2）地域の医療・介護の資源の把握について

- ・「北空知介護保険サービス事業所ガイド」「北空知地域の社会資源・インフォーマルサービス一覧」についての変更・修正を確認し、よければ後日ホームページ更新することとした。

○第3回情報共有・地域啓発小部会

令和3年12月9日（木）18:00～18:59 深川市健康福祉センター研修室

出席者10名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

（1）地域住民への普及啓発について

- ・パンフレット【表面案】は、住民により分かりやすく周知できるように「イラストを入れる」「カラフルにする」「文字数はなるべく少なく」を命題に、イラスト4コマ漫画を用いて、困りごと～解決・安心できた、という流れを表現する。
- ・上記を本人編と家族編を作成し、A4サイズ1枚に収めることとした。
- ・パンフレット【裏面案】は、北竜町が持参したパンフレット「安心 北竜町地域包括支援センター」をベースに加工し各市町の地域包括支援センター等の連絡先を載せることとした。
- ・住民フォーラムについて、会場は町施設、講師は打診・内諾済み。

（2）地域の医療・介護の資源の把握について

- ・11月30日にホームページ更新済み。

○第4回情報共有・地域啓発小部会

令和4年3月11日（金）～18日（金）きたそらりんく利用会議

3月18日（金）部会終了後～19:06 Zoom利用会議

出席者8名（小部会メンバー）

・協議・確認事項

（1）地域住民への普及啓発について

- ・パンフレット（案）の確認及び発注について協議。

○第1回地域包括ケアに携わる多職種合同研修会

「第1回ケア・カフェきたそらち～薬～」オンライン開催

令和3年9月17日（金）18:00～19:50

参加者42名（事前申込者43名、欠席1名、当日受付0名）

（市町別：深川市23名、妹背牛町8名、秩父別町2名、北竜町7名、沼田町2名）

（職種別：医師1名、歯科医師2名、薬剤師3名、看護職8名、介護支援専門員5名、

社会福祉士2名、保健師6名、リハビリ職1名、歯科衛生士2名、介護福祉士4名、ヘルパー1名、事務職5名、その他2名）

（1）話題提供「お薬の話」

- ・話題提供者：中澤 肇子さん（北海道薬剤師会北空知支部深川部会）

(2) グループワーク（情報・意見交換・意見交換）

- ・テーマ「薬」
- ・カフェ・マスター 永洞政治さん（深川市立病院作業療法士）
- ・サブマスター オンライン開催のため配置なし

※中澤さんからは、薬の基礎知識（薬は水で飲むこと、薬を飲む時間、薬と飲食物の飲み合わせ、薬の効き目）についてグループワークへの話題提供が行われた。

- ・グループワークはZOOM機能（ブレイクアウトルーム）によりランダムに10グループ編成され、1グループ4～5人で行われ、永洞カフェ・マスターの進行で、「ケア・カフェ」と、グループワークでの自己紹介の内容（氏名・所属・職種・コロナが落ち着いたらやりたいこと）について説明があった後にChat1が開始され、休憩を挟んでChat2、全体会へと進行された。
- ・オンラインで話すことや、端末の操作に苦戦する等、慣れない様子も見られたが、高齢者を支援する中で見られる「薬に関する現状」について意見交換をすることができた。
「病院別にお薬手帳を持っている」「驚くほど薬が余っていることがある」等の課題や、「お薬手帳カバーにケアマネの名刺が入っていて、薬局とケアマネが情報交換している」という連携の実践紹介もあった。
- ・今回はオンライン開催のため、MVS（most valuable Soudan/Shitsumon）賞は設定しなかった。

○第2回地域包括ケアに携わる多職種合同研修会

「第2回ケア・カフェきたそらち～認知症～」オンライン開催

令和4年2月18日（金）18：00～19：58

参加者42名（事前申込者47名、欠席5名、当日受付0名）

（市町別：深川市25名、妹背牛町7名、秩父別町2名、北竜町3名、沼田町5名）

（職種別：歯科医師1名、薬剤師3名、看護職9名、介護支援専門員6名、社会福祉士4名、保健師3名、リハビリ職3名、歯科衛生士2名、介護福祉士3名、事務職6名、その他2名）

(1) 話題提供「認知症の親と家族の葛藤」

- ・話題提供者 及川 雅裕さん（社会福祉法人 幸鐘会 グループホームべにばら）

(2) グループワーク（情報・意見交換・全体共有）

- ・テーマ「認知症」
- ・カフェ・マスター 末岡崇さん（妹背牛町地域包括支援センター）
- ・サブマスター 永洞政幸さん（深川市立病院作業療法士）

※及川さんの情報提供の前段に認知症に関する動画（㈱イソシア制作「バアちゃんの世界」）を画面共有にて閲覧。

- ・全体の流れは第1回と同様。情報提供⇒グループワーク（Chat1：30分）、休憩、グループワーク（Chat2：20分）⇒全体共有とした。
- ・進行は末岡カフェ・マスターが行い、「ケア・カフェ」の進め方と、グループワークでの自己紹介の内容（氏名・所属・職種・コロナ禍でのストレス解消法）について説明があった後にChat1から開始となった。
- ・ケア・カフェ以外でもオンライン会議等は浸透してきたと思われたが、アンケート結果から一定数の端末の操作に慣れないという参加者もいることが分かった。
- ・及川さんの情報提供から、認知症の本人も苦しんでいるが、支援に関わることとなる身近な家族がづらい思いをすることがあり、介護する人への精神的サポートや周囲の支えも必要という意見が出された。

○第1回地域リハビリテーション活動支援事業調整会議

令和3年8月31日（月）18：00～19：15 市立病院

出席者6名（市町地域包括支援センター担当者、事務局員）

- ・協議・確認事項

(1) 地域リハビリテーション活動支援事業 市町別担当者

- (2) 各事業項目別 実施件数(令和3年4月～7月)
- (3) 令和3年3月調整会議協議内容(個別訪問、通所訪問、介護予防、地域ケア会議、リハビリ研修会)の協議内容の進捗状況について
- (4) リハビリスタッフ派遣に関する要望について
- (5) 「きたそらりんく」スケジュール予約と事業報告書について

※上記協議事項にそって、今年度事業の中間評価と後半に向けての取り組みについて協議した。

- ・いずれの事業もコロナウイルス感染症拡大の影響から実績減(又は実績なし)。今後の事業推進は戸別訪問のみの実施がメインとなるが、状況に合わせ実施していく。
- ・地域リハ依頼時のサマリー(フェイスシート)提出に負担を感じるとの意見があったが、基本情報(現病歴、ADL、IADL等)がわかる書類とA4版1枚に最近の状況と依頼内容を記載し、詳細については事前に電話打合わせで確認。様式は統一されていないがどこを見てほしいか伝えることが大事との意見が出された。
- ・深川市と市立病院リハビリ課共同で「疾患別パンフレット」8種類の作成を進める予定。
- ・以前より市町からPT・STの派遣要望があるため、令和4年度以降の対応について検討するため、各市町の意向(講話、訪問、スタッフ研修会などの目的や実施回数等)をまとめて9月末まで提出を依頼した。

○第2回地域リハビリテーション活動支援事業調整会議

令和4年3月14日(月) 18:00～19:00

出席者6名(市町地域包括支援センター担当者、事務局員)

・協議・確認事項

- (1) 今年度事業のまとめと次年度の取組について

○介護保険サービス事業所スタッフ向け研修会の開催

市町名	開催回数	主な事業所
深川市	0	
妹背牛町	0	
秩父別町	0	
北竜町	1	特別養護老人ホーム永楽園
沼田町	0	
合計	1	

○住民向け講演会・研修会等の開催

市町名	開催回数	主な事業所
深川市	18	開西町お結びサロン、ヘルシー会、ライパー会(旭区)、深川市生活支援協議会 地域フォーラム「地域に広がるあなたのえがお」、男塾、北海道認知症の人を支える家族の会空知ブロック研修会、ライスパワー体操サポーター養成講座、ライスパワー体操体験会、健寿OB会、駅ちかサロン・はまなす
妹背牛町	3	妹背牛町生活支援ハウスすまい・ル、老人クラブ生きがい講座
秩父別町	0	
北竜町	5	たんぽぽクラブ、北竜町ひまわり大学
沼田町	9	のぞみ会サロン、旭町サロン、緑町サロン、地域医療サロン「あったまーる」、高齢者元気100倍!教室
合計	35	

3. 事業の進捗状況

(1) 地域の医療・介護の資源の把握

①地域の医療・介護・地域資源の情報ガイドのホームページでの更新・充実

⇒ 7月に詳細情報が未掲載だった事業所（新規開設事業所含む）へ医療・介護情報の確認依頼を行い、提出調書を情報ガイドに整理して、11月に更新情報をホームページに掲載した。

【医療・介護資源情報ガイドのホームページ掲載状況】

- ・令和3年 5月 7日 北空知地域の社会資源・インフォーマルサービス一覧を一部更新
 - ・令和3年 8月 3日 医療・介護サービス事業所マップを掲載（Google マップ埋め込み）
 - ・令和3年11月30日 北空知介護保険サービス事業所ガイド、病院ガイド、診療所ガイド、歯科診療所ガイド、薬局ガイドを更新
 - ・令和3年11月30日 社会資源・インフォーマルサービス一覧を更新
 - ・令和4年 1月20日 北空知地域入退院支援・調整ルールを更新し関係団体へ周知依頼
- ⇒ 医療・介護の情報ガイドの更新のほか、各種事業の報告の掲載など、ホームページの更新を18回（件）行った。

②把握した資源情報を医療・介護関係者や地域住民に提供する方法の検討

⇒ 各会議体委員等にホームページの更新を随時知らせたほか、令和2年10月1日から運用開始した「きたそらりんく（バイタルリンク）」にも掲載し、医療・介護関係者へ情報提供したが、地域住民への提供については具体的検討には至らなかった。

③関係市町や関係団体等の広報誌・ホームページ等と連携した情報提供の検討

⇒ 関係機関・団体にホームページとのリンクを依頼しているほか、具体的検討には至らなかった。

（2）医療・介護関係者の研修会の実施

①医療・介護関係者を対象とした多職種研修会の実施

・多職種合同研修会の複数回開催の企画と運営

⇒ 9月、2月にケア・カフェ方式の研修会の開催を計画し、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点からオンライン開催とした。

・地域内の研修事業の把握による参加案内の周知や共同開催等の検討

⇒ 新型コロナウイルスの感染拡大状況から集合形式での各種研修等の開催は見送った。

⇒ 各種事業での利用がスムーズにできるよう Zoom ミーティングの有料版を導入したが、実際の利活用についてはケア・カフェを除き検討するにとどまった。

関係機関・団体からの情報提供により、新型コロナウイルスの感染拡大防止に対応したオンライン研修やビデオ視聴研修などの研修情報を適宜、本協議会の各会議体委員等へメールや「きたそらりんく」等で案内した。

・協議会構成団体相互の専門職等の派遣協力による研修事業の検討

⇒ 新型コロナウイルス感染症の流行のため研修事業は中止、延期となり、検討に至らなかった。

⇒ 地域リハビリテーション活動支援事業を通じ、関係市町の介護予防事業や介護保険サービス事業所の職員研修に作業療法士を派遣した。また、市町要望を受け、言語聴覚士、理学療法士の派遣を検討した。

②地域リハビリテーション活動支援事業の普及推進

・各市町の事業調査とリハビリテーション専門職の派遣調整

⇒ 新型コロナウイルスの感染拡大防止の中、活動が制約されたが、市立病院の複数の作業療法士で市町担当を決め、派遣調整を行った。

⇒ 新型コロナウイルスの感染で閉じこもりがちな高齢者に向けて、深川市立病院で考案した介護予防体操「ライスパワー体操」の紹介・普及を図るため、深川市と共同し作成したDVDを配布し、市民指導者を育成するための「ライスパワー体操サポーター養成講座」を開催し、市民の自主的な介護予防活動の促進に努めた。

DVDは高齢者が操作しやすいように、基本編、短縮編、上級編の3枚に分け、「短縮編・基本編」と「基本編・上級編」の2種類、2枚1組にしたセット版も作成している。今年度は、セット版85部を増刷し関係市町及び市立病院に配分することとした。

⇒ また、深川市との共同で、「疾患別パンフレット」（8種類を予定。「口腔・嚥下機能低下の予防」「転倒予防」「足趾ケア・変形予防」「膝痛予防と緩和」「尿漏れ・排便対策」「肩こり予防」「認知症予防」「腰痛予防と緩和」）の作成をすすめた。

・事業者向け研修会等の実施による普及推進

⇒ 北竜町の介護事業所でスタッフ研修を実施した。

・各市町地域ケア会議での成果と課題の共有、対応等の検討

⇒ これまでの事業の成果と課題等を共有するため、関係市町の地域ケア会議や事業所の研修などで報告し事業の一層の普及推進に努めた。

(3) 地域住民への普及啓発

①在宅医療や介護などについての講演会等の開催

・在宅医療・介護に関する住民フォーラムの開催

⇒ 令和2年10月に秩父別町で開催を計画していた北空知地域住民フォーラムは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から延期し、令和3年度も感染予防対策上開催は難しいと判断しさらに延期、令和4年度に秩父別町、令和5年度に沼田町での開催を目指すこととしている。

・専門職等の派遣による住民向け講演会・研修会等の実施

⇒ 情報共有・地域啓発小部会の市町選出委員で「地域住民向け講演会・研修会のメニュー」案を検討する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の対応などで検討することができず、次年度の課題として継続協議する。

⇒ 地域リハビリテーション活動の出前講座は、上記「住民向け講演会・研修会等の開催」のとおり、35カ所（件）で実施した。

②在宅医療や介護に関する住民広報の実施

・関係市町・事業所等との連携による住民広報の検討と実施

⇒ 介護予防の住民啓発資料として、介護予防体操「ライスパワー体操」の一部を紹介するパンフレットの立位編、座位編の配布及びライスパワー体操DVDを増刷し関係市町及び市立病院に配分することとした。また、平成28年度に作成した「住み慣れたまちで安心して暮らすために」を7千部増刷し、さらに住民に分かりやすく周知するため、新たに4コマ漫画風のパパンフレットを8千部作成した。

・在宅医療・介護に関して高齢者虐待など必要な課題を取り上げた普及啓発の検討と実施

⇒ 具体的な検討には至らなかった。

4. 部会構成員（令和3年4月～令和4年3月）24名

役 職	所属団体・役職	氏 名	備 考
部 会 長	北竜町住民課課長補佐・地域包括支援センター長	神 薮 早 智	情報共有・地域啓発小部会長
副部会長	沼田町保健福祉課主幹	森 田 秀 幸	多職種連携研修小部会長
副小部会長	北空知介護支援専門員連絡協議会（幸鐘会）	桑 原 薫	多職種連携研修小部会
	妹背牛町健康福祉課主幹	南 美也子	情報共有・地域啓発小部会
委 員	深川医師会理事	大谷内 真 弓	深川市立病院診療部
	深川医師会副議長	児 島 俊 一	児島医院 院長
	北空知歯科医会会長	伊 東 由紀夫	伊東歯科医院院長
	北海道薬剤師会北空知支部深川部会	岡 安 良 子	北海道ファーマライズ深川薬局
	北海道薬剤師会北空知支部深川部会	中 澤 肇 子	深川市立病院薬剤課
	北空知地域看護連携推進会議	杉 谷 由 香	北海道中央病院
	北空知栄養士会会長	岡 本 恵	エーデルワイス
	深川保健所企画総務課主査	山 崎 由紀子	
	深川市介護者と共に歩む会会長	北 本 清 美	
	深川市高齢者支援課地域包括支援係（保健師）	西 潟 詩 歩	
	深川市高齢者支援課地域包括支援係（社会福祉士）	長谷川 沙 希	
	妹背牛町健康福祉課主査	末 岡 崇	
	北空知区域内介護事業所（秩父別町）	小 原 誠 司	和敬園居宅
	秩父別町住民課健康推進係長	池 田 有里恵	
	北空知区域内介護事業所（北竜町）	村 井 恵	北竜町社会福祉協議会

	沼田町地域包括支援センター(介護支援専門員)	礪 宏 一	
事務局員	深川市立病院地域連携室地域連携室副室長	赤 松 充 敏	
	深川市立病院地域連携室地域連携係係長	藤 原 智 美	
	深川市立病院地域連携室地域連携室主査	尾 中 康 晴	
	深川市立病院地域連携室主幹	村 田 真 紀	

※部会の設置期間（令和2年度～4年度）

部会の設置は3年ごとに見直し、部会長等の役員、構成員も再編する。

【多職種連携研修小部会】

森田（小部会長）、桑原（副小部会長）、大谷内、中澤、杉谷、岡本、山崎、長谷川、末岡、小原、村井、藤原、村田（13人）

運営協力員：疋田健（東ヶ丘病院看護師）、坂本一樹（市立病院看護師）、永洞政幸（市立病院作業療法士）（16名）

【情報共有・地域啓発小部会】

神薨（小部会長）、南（副小部会長）、児島、伊東、岡安、北本、池田、礪、西潟、赤松、尾中、村田（12名）

【地域リハビリテーション活動支援事業調整会議】

村田（座長）、赤松（事業担当）、宮田（深川市）、末岡（妹背牛町）、太田（秩父別町）、内田（北竜町）、礪（沼田町）（7名）

《令和4年度事業計画》

1. 令和4年度事業計画

（1）地域の医療・介護の資源の把握

- ①地域の医療・介護・地域資源の情報ガイドのホームページでの更新・充実
- ②把握した資源情報を医療・介護関係者や地域住民に提供する方法の検討
- ③関係市町や関係団体等の広報誌・ホームページ等と連携した情報提供の検討

（2）医療・介護関係者の研修会の実施

- ①医療・介護関係者を対象とした多職種研修会の実施
 - ・多職種合同研修会の複数回開催の企画と運営
 - ・地域内の研修事業の把握による参加案内の周知や共同開催等の検討
 - ・協議会構成団体相互の専門職等の派遣協力による研修事業の検討
- ②地域リハビリテーション活動支援事業の普及推進
 - ・各市町の事業調査とリハビリテーション専門職の派遣調整
 - ・事業者向け研修会等の実施による普及推進
 - ・各市町地域ケア会議での成果と課題の共有、対応等の検討

（3）地域住民への普及啓発

- ①在宅医療や介護などについての講演会等の開催
 - ・在宅医療・介護に関する住民フォーラムの開催
 - ・専門職等の派遣による住民向け講演会・研修会等の実施
- ②在宅医療や介護に関する住民広報の実施
 - ・関係市町・事業所等との連携による住民広報の検討と実施
 - ・在宅医療・介護に関して高齢者虐待など必要な課題を取り上げた普及啓発の検討と実施

※令和3年度は、令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の流行により、専門部会の会議はオンライン中心となり、協議内容によっては十分な議論がすすまず、また、事業は中止や延期を余儀なくされたため、令和3年度に引き続き、昨年度と同様の事業を計画する。

- ・今年度も新型コロナウイルス感染症の状況により集合形式の事業の実施が難しい場合は、その都度内容等を見直して実施していくこととし、見直しにあたっては、オンライン活用など別な方法を検討し取り組むこととする。

2. 部会構成員（令和4年4月～令和5年3月）24名

役 職	所属団体・役職	氏 名	備 考
部 会 長	北竜町住民課課長補佐・地域包括支援センター長	神 薮 早 智	情報共有・地域啓発小部会長
副部会長	沼田町保健福祉課主幹	森 田 秀 幸	多職種連携研修小部会長
副小部会長	北空知介護支援専門員連絡協議会 （秩父別社協）	桑 原 薫	多職種連携研修小部会
	妹背牛町健康福祉課主幹	南 美也子	情報共有・地域啓発小部会
委 員	深川医師会理事	大谷内 真 弓	深川市立病院診療部
	深川医師会副議長	児 島 俊 一	児島医院 院長
	北空知歯科医会会長	伊 東 由紀夫	伊東歯科医院院長
	北海道薬剤師会北空知支部深川部会	（選 考 中）	薬剤師会事務局で選考中
	北海道薬剤師会北空知支部深川部会	中 澤 肇 子	深川市立病院薬剤課
	北空知地域看護連携推進会議	杉 谷 由 香	北海道中央病院
	北空知栄養士会会長	岡 本 恵	エーデルワイス
	深川保健所企画総務課主査	青 野 美智代	
	深川市介護者と共に歩む会会長	北 本 清 美	
	深川市高齢者支援課地域包括支援係（保健師）	和 田 奈津美	
	深川市高齢者支援課地域包括支援係（社会福祉士）	立 川 智 章	
	妹背牛町健康福祉課主査	末 岡 崇	
	北空知区域内介護事業所（秩父別町）	小 原 誠 司	和敬園居宅
	秩父別町住民課介護相談係長	池 田 有里恵	
	北空知区域内介護事業所（北竜町）	村 井 恵	北竜町社会福祉協議会
	沼田町保健福祉課主査	礪 宏 一	
事務局員	深川市立病院地域連携室地域連携室副室長	赤 松 充 敏	
	深川市立病院地域連携室副室長	藤 原 智 美	
	深川市立病院地域連携室地域連携室係長	尾 中 康 晴	
	深川市立病院地域連携室主幹	村 田 真 紀	

※部会の設置期間（令和2年度～4年度）

部会の設置は3年ごとに見直し、部会長等の役員、構成員も再編する。

【多職種連携研修小部会】

森田（小部会長）、桑原（副小部会長）、大谷内、中澤、杉谷、岡本、青野、立川、末岡、小原、村井、藤原、村田（13人）

運営協力員：正田健（東ヶ丘病院看護師）、坂本一樹（市立病院看護師）、永洞政幸（市立病院作業療法士）（16名）

【情報共有・地域啓発小部会】

神薮（小部会長）、南（副小部会長）、児島、伊東、（選考中）、北本、池田、礪、和田、赤松、尾中、村田（12名）

【地域リハビリテーション活動支援事業調整会議】

村田（座長）、赤松（事業担当）、宮田（深川市）、末岡（妹背牛町）、太田（秩父別町）、内田（北竜町）、礪（沼田町）（7名）

3. 年間スケジュール

⇒新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ見直し調整していく。

年月日	項 目	内 容
5月17日	正副座長・部会長等会議	役員交代に伴う引き継ぎ及び令和4年度事業計画の協議・調整（事業の実施時期調整）
6月 7日	第1回運営会議	部会長→部会の議案説明
7月 5日	第1回協議会議	部会の議案説明

（多職種連携・地域啓発部会）

年月日	項 目	内 容
6月 日	第1回部会	令和4年度事業計画及び運営体制（小部会）の協議
2月 日	第2回部会	令和4年度事業のまとめと次年度の取組の協議

（多職種連携研修小部会）

年月日	項 目	内 容
5月25日	第1回小部会	多職種合同研修会の企画ほか
月 日	第2回小部会	第1回多職種合同研修会の開催準備協議
月 日	第1回多職種合同研修会	テーマ「未定」
月 日	第3回小部会	第1回多職種合同研修会の振り返り・評価 第2回多職種合同研修会の開催準備協議
月 日	第2回多職種合同研修会・交流会	テーマ「未定」
月 日	第4回小部会	第2回多職種合同研修会の振り返り・評価 第3回多職種合同研修会の開催準備協議
月 日	第3回多職種合同研修会	テーマ「未定」
月 日	第5回小部会	第3回多職種合同研修会の振り返り・評価 今年度事業のまとめと次年度の取組の協議

（情報共有・地域啓発小部会）

年月日	項 目	内 容
4月 日	第1回小部会	住民普及啓発資料の配布・周知方法検討、住民向け講演会・研修会のメニューづくり、地域啓発事業の企画協議ほか
月 日	第2回小部会	住民向け講演会・研修会等の協議ほか
月 日	第3回小部会	地域住民フォーラムの開催準備協議 月上旬に開催案内 (市町広報 月末原稿提出、 月号掲載)
10月 日	北空知地域住民フォーラム	秩父別町で開催
11月 日	第4回小部会	地域住民フォーラムの振り返り・評価ほか
1月まで終了	第5回小部会	今年度事業のまとめと次年度の取組の協議

※北空知地域住民フォーラムは、令和4年度に秩父別町、令和5年度に沼田町で開催。

（地域リハビリテーション活動支援事業調整会議）

年月日	項 目	内 容
8月 日	第1回調整会議	今年度事業の中間評価と後半に向けての協議
2月 日	第2回調整会議	今年度事業のまとめと次年度の取組の協議

令和3年度 北空知地域医療介護連携支援センター事業(地域医療・介護連携推進事業) 決算(案)

収入

項目	予算額	決算額	増減額	積算等内訳
委託料	10,820,700	10,820,700	0	各市町負担金 深川市 4,669,132円 妹背牛町 1,620,941円 秩父別町 1,505,971円 北竜町 1,401,280円 沼田町 1,623,376円 計 10,820,700円
合 計	10,820,700	10,820,700	0	

支出

項目	予算額	決算額	増減額	積算等内訳
人件費	8,174,000	8,174,000	0	北空知地域医療介護連携支援センター業務に係る人件費 7,430,621円(市立病院正規看護職員平均給与費)×1.1≒8,174,000円
連絡車両維持費	134,000	123,200	△ 10,800	年間車両レンタル料 369,600円/台×1/3(車両利用割合)=123,200円
事業費	600,000	590,887	△ 9,113	北空知地域医療介護確保推進協議会 運営会議・プロジェクトチーム 医療介護相談・在宅生活支援部会 多職種連携・地域啓発部会 オンライン多職種合同研修会開催経費 37,448円 きたそらりんく導入運営経費 79,200円 ホームページ更新・管理経費 129,558円 住民啓発パンフ作成費 215,940円 消耗品・消耗備品 60,720円 受講料等 15,000円 きたそらりんく導入アンケート調査 14,051円 入退院支援・調整ルール 14,660円 ZOOM有料版導入経費 24,310円 ※事務室やパソコン等の備品等使用料は含んでいません。
事務費	460,000	383,204	△ 76,796	コピー機賃借及び使用料 171,911円 介護新聞購読料 16,500円 消耗品・消耗備品 136,849円 郵送料 9,124円 連絡車両燃料費・保険料 48,820円 事務費計 476,697円
一般管理費	469,000	565,709	96,709	(人件費+連絡車両維持費+事業費+事務費)9,284,716円×10%=928,472円 >552,284円【5.95%】 当初予算5%(参考:総務省が示す一般管理費上限額は10%)
消費税	983,700	983,700	0	消費税(10%) 10,089,000円×10%=1,008,900円
合 計	10,820,700	10,820,700	0	

令和3年度 地域リハビリテーション活動支援事業決算(案)

収入

項目	予算額	決算額	増減額	積算等内訳
委託料	9,401,700	9,401,700	0	各市町負担金 深川市 5,362,728円 妹背牛町 1,125,195円 秩父別町 965,367円 北竜町 819,829円 沼田町 1,128,581円 計 9,401,700円
合 計	9,401,700	9,401,700	0	

支出

項目	予算額	決算額	増減額	積算等内訳
人件費	7,368,000	7,368,000	0	北空知地域リハビリテーション活動支援事業に係る人件費(令和2年度から複数で担当) 8,392,000円(作業療法士給与費実費額)×0.9区≒7,553,000円
連絡車両維持費	422,000	398,750	△ 23,250	年間車両レンタル料 421,080円(イグニス)
事務費	350,000	352,757	2,757	DVD作成費 76,875円 コピー機賃借及び使用料 21,489円 消耗品・消耗備品 180,070円 連絡車両燃料費・保険料 74,323円 ※事務室等使用料は含んでいません。 事務費計 330,145円
一般管理費	407,000	427,493	20,493	(人件費+連絡車両維持費+事務費)8,120,310円×10%=812,031円 >426,690円【5.26%】 当初予算5%(参考:総務省が示す一般管理費上限額は10%)
消費税	854,700	854,700	0	消費税(10%) 8,742,000円×10%=874,200円
合 計	9,401,700	9,401,700	0	

ライスパワー体操のDVD作成費について、販売収入(100円×26枚=2,600円)を充当して計上
79,475円-2,600円=76,875円

令和４年度 北空知地域医療介護連携支援センター事業(地域医療・介護連携推進事業) 予算（案）

収入

項目	前年度予算額	予算額	増減額	積算等内訳
委託料	10,820,700	10,708,500	△ 112,200	各市町負担金 深川市 4,620,985円 妹背牛町 1,603,330円 秩父別町 1,489,017円 北竜町 1,387,019円 沼田町 1,608,149円 計 10,708,500円
合 計	10,820,700	10,708,500	△ 112,200	

支出

項目	前年度予算額	予算額	増減額	積算等内訳
人件費	8,174,000	8,077,000	△ 97,000	北空知地域医療介護連携支援センター業務に係る人件費 7,342,486円（市立病院正規看護職員平均給与費）×1.1≒8,077,000円
連絡車両維持費	134,000	134,000	0	年間車両レンタル料＋タイヤ経費 401,600円／台×1/3(車両利用割合)≒134,000円（ウイッシュ）
事業費	600,000	600,000	0	北空知地域医療介護確保推進協議会 協議会各会議体の開催経費、事業案内経費 運営会議 講演会・研修会等の講師謝礼・会場使用料・資料作成費など Ⅰ 医療介護相談・在宅生活支援部会 パンフレット作成経費 Ⅱ 多職種連携・地域啓発部会 ホームページ作成・更新・管理経費など
事務費	460,000	460,000	0	事務費（固定）460,000円 旅費・参考図書・消耗品費・燃料費・光熱水費・印刷製本費・通信運搬費・使用料及び賃借料・負担金など
一般管理費	469,000	464,000	△ 5,000	当初予算（人件費＋連絡車両維持費＋事業費＋事務費）9,271,000円×5%≒464,000円 （参考：総務省が示す一般管理費上限額は10%）
消費税	983,700	973,500	△ 10,200	消費税（10%）9,735,000円×10%=973,500円
合 計	10,820,700	10,708,500	△ 112,200	

令和４年度 地域リハビリテーション活動支援事業 予算（案）

収入

項目	前年度予算額	予算額	増減額	積算等内訳
委託料	9,401,700	9,412,700	11,000	各市町負担金 深川市 5,369,381円 妹背牛町 1,125,382円 秩父別町 964,613円 北竜町 821,164円 沼田町 1,132,160円 計 9,412,700円
合 計	9,401,700	9,412,700	11,000	

支出

項目	前年度予算額	予算額	増減額	積算等内訳
人件費	7,368,000	7,384,000	16,000	北空知地域リハビリテーション活動支援事業に係る人件費（令和2年度から複数で担当） 8,203,590円（事業従事割合による作業療法士給与費）×0.9人区≒7,284,000円
連絡車両維持費	422,000	415,000	△ 7,000	年間車両レンタル料＋タイヤ経費 415,000円／台（イグニス）
事務費	350,000	350,000	0	事務費（定額）350,000円 旅費・参考図書・消耗品費・燃料費・光熱水費・印刷製本費・通信運搬費・使用料及び賃借料・負担金など
一般管理費	407,000	408,000	1,000	当初予算（人件費＋連絡車両維持費＋事務費）8,149,000円×5%≒408,000円 （参考：総務省が示す一般管理費上限額は10%）
消費税	854,700	855,700	1,000	消費税（10%）8,557,000円×10%=855,700円
合 計	9,401,700	9,412,700	11,000	

令和3年度 北空知地域医療介護確保推進協議会 各種会議・行事一覧

年月日	年月日(終期)	年度	会議・行事等	場所	種別	実施形態
R03.04.16	R03.04.23	R03	第1回正副座長・部会長等会議	Web上	会議	WEB
R03.04.20		R03	妹背牛町地域ケア会議	妹背牛町	会議	現地
R03.04.22		R03	深川市地域ケア会議	Web上	会議	WEB
R03.04.26		R03	北竜町地域ケア会議	北竜町	会議	現地
R03.04.27		R03	第1回北空知新型コロナウイルス感染症対策プロジェクトチーム員会議	深川市	会議	現地
R03.05.18	R03.05.25	R03	第1回運営会議(きたそらりんく)	Web上	会議	WEB
R03.05.18		R03	妹背牛町地域ケア会議	妹背牛町	会議	中止
R03.05.20		R03	秩父別町地域ケア会議	秩父別町	会議	現地
R03.05.24		R03	北竜町地域ケア会議	北竜町	会議	中止
R03.05.25		R03	第1回運営会議(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R03.06.04	R03.06.08	R03	第1回 医療介護相談・在宅生活支援部会(きたそらりんく)	Web上	会議	WEB
R03.06.04	R03.06.08	R03	第1回 医療介護相談支援小部会(きたそらりんく)	Web上	会議	WEB
R03.06.04	R03.06.08	R03	第1回 在宅生活支援小部会(きたそらりんく)	Web上	会議	WEB
R03.06.08	R03.06.10	R03	第1回 多職種連携・地域啓発部会(きたそらりんく)	Web上	会議	WEB
R03.06.08	R03.06.10	R03	第1回 多職種連携研修小部会(きたそらりんく)	Web上	会議	WEB
R03.06.08	R03.06.10	R03	第1回 情報共有・地域啓発小部会(きたそらりんく)	Web上	会議	WEB
R03.06.08		R03	第1回 医療介護相談・在宅生活支援部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R03.06.08		R03	第1回 医療介護相談支援小部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R03.06.08		R03	第1回 在宅生活支援小部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R03.06.10		R03	深川市地域ケア会議(延期)	Web上	会議	延期
R03.06.10		R03	第1回 多職種連携・地域啓発部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R03.06.10		R03	第1回 多職種連携研修小部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R03.06.10		R03	第1回 情報共有・地域啓発小部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R03.06.15		R03	妹背牛町地域ケア会議(書面会議)	書面	会議	書面
R03.06.18	R03.06.28	R03	北空知地域医療介護確保推進協議会(書面会議)	書面	会議	書面
R03.06.24		R03	深川市地域ケア会議(書面会議)	書面	会議	書面
R03.06.28		R03	北竜町地域ケア会議(中止)	北竜町	会議	中止
R03.07.08		R03	深川市地域ケア会議(ZOOM)	Web上	会議	延期
R03.07.16		R03	秩父別町地域ケア会議	秩父別町	会議	現地
R03.07.20		R03	妹背牛町地域ケア会議	妹背牛町	会議	現地
R03.07.26		R03	北竜町地域ケア会議(中止)	北竜町	会議	中止
R03.07.27		R03	第2回 医療介護相談支援小部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R03.07.28		R03	第2回 多職種連携研修小部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R03.07.29		R03	深川市地域ケア会議	深川市	会議	現地
R03.08.04		R03	第2回 在宅生活支援小部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R03.08.17		R03	妹背牛町地域ケア会議	妹背牛町	会議	現地
R03.08.26		R03	深川市地域ケア会議(書面会議)	書面	会議	書面
R03.08.27		R03	第1回 地域リハビリテーション活動支援事業調整会議	市立病院	会議	現地
R03.08.30		R03	北竜町地域ケア会議	北竜町	会議	現地
R03.09.01		R03	第3回 医療介護相談支援小部会	深川市	会議	延期
R03.09.09		R03	深川市地域ケア会議	深川市	会議	現地
R03.09.10		R03	第3回 多職種連携研修小部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R03.09.15		R03	オンライン多職種合同研修会司会進行&話題提供者打合せ会(Web)	Web上	研修会	WEB
R03.09.16		R03	秩父別町地域ケア会議	秩父別町	会議	現地
R03.09.17		R03	地域包括ケアに携わる多職種合同研修会「第1回ケア・カフェきたそらち」	Web上	研修会	Web上
R03.09.21		R03	妹背牛町地域ケア会議	妹背牛町	会議	現地
R03.09.27		R03	北竜町地域ケア会議	北竜町	会議	現地
R03.09.28		R03	第3回 医療介護相談支援小部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R03.09.28		R03	沼田町地域ケア会議	沼田町	会議	現地
R03.09.30		R03	深川市地域ケア会議	深川市	会議	現地
R03.10.05		R03	第2回 情報共有・地域啓発小部会	深川市	会議	現地
R03.10.14		R03	第3回 在宅生活支援小部会	深川市	会議	現地
R03.10.14		R03	深川市地域ケア会議	Web上	会議	延期
R03.10.19		R03	妹背牛町地域ケア会議	妹背牛町	会議	現地
R03.10.21		R03	第2回北空知新型コロナウイルス感染症対策プロジェクトチーム員会議	深川市	会議	現地
R03.10.21	R03.10.28	R03	第2回運営会議(きたそらりんく)	Web上	会議	WEB
R03.10.25		R03	北竜町地域ケア会議	北竜町	会議	現地

令和3年度 北空知地域医療介護確保推進協議会 各種会議・行事一覧

年月日	年月日(終期)	年度	会議・行事等	場所	種別	実施形態
R03.10.28		R03	第2回運営会議(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R03.10.28		R03	第1回地域医療・介護担当課長等会議	Web上	会議	WEB
R03.10.28		R03	深川市地域ケア会議	深川市	会議	現地
R03.11.08		R03	入院前から始める入退院支援の取り組みと人材育成	Web上	研修会	WEB
R03.11.09		R03	沼田町地域ケア会議	沼田町	会議	現地
R03.11.16		R03	第4回 多職種連携研修小部会	深川市	会議	現地
R03.11.16		R03	深川市地域ケア会議	深川市	会議	現地
R03.11.16		R03	妹背牛町地域ケア会議	妹背牛町	会議	現地
R03.11.18		R03	秩父別町地域ケア会議	秩父別町	会議	現地
R03.11.25		R03	深川市地域ケア会議	深川市	会議	現地
R03.11.25		R03	第1回深川市成年後見地域連携ネットワーク会議	深川市	会議	現地
R03.11.29		R03	北竜町地域ケア会議	北竜町	会議	現地
R03.12.02		R03	第3回北空知新型コロナウイルス感染症対策プロジェクトチーム員会議	深川市	会議	現地
R03.12.09		R03	第3回 情報共有・地域啓発小部会	深川市	会議	現地
R03.12.06		R03	第4回 医療介護相談支援小部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R03.12.08		R03	第5回 多職種連携研修小部会	深川市	会議	現地
R03.12.09		R03	深川市地域ケア会議	深川市	会議	現地
R03.12.20		R03	北竜町地域ケア会議	北竜町	会議	不参加
R03.12.21		R03	妹背牛町地域ケア会議	妹背牛町	会議	現地
R03.12.22		R03	深川市高齢者虐待防止ネットワーク会議・深川市SOSネットワーク連絡会議	深川市	会議	現地
R03.12.23		R03	深川市地域ケア会議	深川市	会議	現地
R04.01.13		R03	深川市地域ケア会議	深川市	会議	中止
R04.01.27		R03	深川市地域ケア会議	深川市	会議	現地
R04.01.18		R03	妹背牛町地域ケア会議	妹背牛町	会議	現地
R04.01.20		R03	秩父別町地域ケア会議	秩父別町	会議	現地
R04.01.24		R03	北竜町地域ケア会議	北竜町	会議	不参加
R04.01.31		R03	第2回正副座長・部会長等会議	深川市	会議	WEB
R04.02.10		R03	深川市地域ケア会議	深川市	会議	中止
R04.02.24		R03	深川市地域ケア会議	深川市	会議	書面
R04.02.15		R03	妹背牛町地域ケア会議	妹背牛町	会議	現地
R04.02.28		R03	北竜町地域ケア会議	北竜町	会議	中止
R04.02.14		R03	第6回 多職種連携研修小部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R04.02.18		R03	地域包括ケアに携わる多職種合同研修会「第2回ケア・カフェきたそらち」	Web上	研修会	Web上
R04.03.10		R03	深川市地域ケア会議	深川市	会議	現地
R04.03.24		R03	深川市地域ケア会議	深川市	会議	現地
R04.03.15		R03	妹背牛町地域ケア会議	妹背牛町	会議	現地
R04.03.17		R03	秩父別町地域ケア会議	秩父別町	会議	現地
R04.03.28		R03	北竜町地域ケア会議	北竜町	会議	現地
R04.03.15	R04.03.22	R03	第2回 医療介護相談・在宅生活支援部会(きたそらりんく)	Web上	会議	WEB
R04.03.15	R04.03.22	R03	第4回 在宅生活支援小部会(きたそらりんく)	Web上	会議	WEB
R04.03.11	R04.03.18	R03	第2回 多職種連携・地域啓発部会(きたそらりんく)	Web上	会議	WEB
R04.03.11	R04.03.18	R03	第7回 多職種連携研修小部会(きたそらりんく)	Web上	会議	WEB
R04.03.11	R04.03.18	R03	第4回 情報共有・地域啓発小部会(きたそらりんく)	Web上	会議	WEB
	R04.03.22	R03	第2回 医療介護相談・在宅生活支援部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
	R04.03.22	R03	第4回 在宅生活支援小部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
	R04.03.18	R03	第2回 多職種連携・地域啓発部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
	R04.03.18	R03	第7回 多職種連携研修小部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
	R04.03.18	R03	第4回 情報共有・地域啓発小部会(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R04.03.14		R03	第2回 地域リハビリテーション活動支援事業調整会議	市立病院	会議	現地
R04.03.22	R04.03.29	R03	第3回運営会議(きたそらりんく)	Web上	会議	WEB
	R04.03.29	R03	第3回運営会議(ZOOM)	Web上	会議	WEB
R04.03.29		R03	第2回深川市成年後見地域連携ネットワーク会議	深川市	会議	現地